# 反射テスト 場合の数・確率 くじ引き 02

- 1. くじが何本が入っている袋がある. 引いたくじは袋に戻さない. どのくじを引く確率も等しい場合, 次の確率を答えよ.  $(S \, \&all \, 1 \, C) \, \otimesall \, 2 \, (S \, \&all \, 2 \, C)$  ( $S \, \&all \, 2 \, C$ )
  - (1) 袋の中に当たりくじ2本,外れくじ4本がある.2本引いて,当たり1本,外れ1本である確率.ただし,引く順番は問わない.
- (2) 袋の中に当たりくじ2本,外れくじ4本がある. ここから2本引いて,少なくとも1本は当たりが出る確率. ただし,引く順番は問わない.

(3) 袋の中に, 1 等 1 本, 2 等 3 本, 外れ 6 本. 3 本引いて, 1 等・2 等・外れがそれぞれ 1 本ずつの確率. ただし, 引く順番は問わない.

- **2.** くじが何本が入っている袋がある. 引いたくじは袋に戻さない. どのくじを引く確率も等しい場合,次の確率を答えよ. (S級 1分 30 秒, A 級 3分, B 級 5分, C 級 7分)
  - (1) 袋の中に当たりくじ3本,外れくじ6本がある. 2本引いて,当たり1本,外れ1本である確率. ただし,引く順番は問わない.
- (2) 袋の中に当たりくじ 3 本,外れくじ 5 本がある. ここから 2 本引いて,少なくとも 1 本は当たりが出る確率. ただし,引く順番は問わない.

(3) 袋の中に, 1 等 2 本, 2 等 5 本, 外れ 3 本. 3 本引いて, 1 等・2 等・外れがそれぞれ 1 本ずつの確率. ただし, 引く順番は問わない.

# 反射テスト 場合の数・確率 くじ引き 02 解答解説

- くじが何本が入っている袋がある. 引いたくじは袋に戻さない. どのくじを引く確率も等しい場合, 次の確率を答えよ.
  - 袋の中に当たりくじ2本、外れくじ4本がある. (1)2本引いて、当たり1本、外れ1本である確率、 ただし、引く順番は問わない.

## ★ 同時・連続は積の法則.

1回目 2回目 当たり 外れ 
$$\frac{2}{6}$$
 ×  $\frac{4}{5}$  =  $\frac{4}{15}$ 

外れ 当たり 
$$\frac{4}{6} \times \frac{2}{5} = \frac{4}{15}$$

## ★ 場合分けは和の法則.

$$\frac{4}{15} + \frac{4}{15} = \frac{8}{15}$$

#### ☆別解

(当たり2本から1つ選ぶ)×(外れ4本から1つ選ぶ) (全部で6本から2本選ぶ)

$$= \frac{{}_{2}C_{1} \times {}_{4}C_{1}}{{}_{6}C_{2}} = \frac{2 \times 4}{15} = \frac{8}{15}$$

数が大きくなるとこの方法の方が早いので, S級を狙うならマスターすべし.

(2)袋の中に当たりくじ2本、外れくじ4本がある. ここから2本引いて、少なくとも1本は当たりが出る確率、 ただし、引く順番は問わない.

## ★ 否定形・「少なくとも」は余事象.

「当たり・当たり」、「当たり・外れ」、「外れ・当たり」 を求めて、全て足してもよいが、余事象 を考えると、 「外れ・外れ」以外を考えればよい.

少なくとも当たりが1本出る確率

=1-(当たりが出ない確率)

= 1 - (外れ・外れの確率)

## ★ 同時・連続は積の法則.

1回目 2回目 外れ 外れ 外れ 
$$\frac{4}{6}$$
 ×  $\frac{3}{5}$  =  $\frac{2}{5}$   $\therefore$   $1-\frac{2}{5}=\frac{3}{5}$ 

当当 
$$\cdots$$
  $\frac{{}_2C_2}{{}_6C_2} = \frac{1}{15}$    
 当外  $\cdots$   $\frac{{}_2C_1 \times {}_4C_1}{{}_6C_2} = \frac{8}{15}$   $\right\}$   $\star$  場合分けは和の法則

☆別解もおさえておけば、見直しにも利用できる.

(3) 袋の中に, 1等1本, 2等3本, 外れ6本. 3本引いて、1等・2等・外れがそれぞれ1本ずつの確率. ただし、引く順番は問わない.

1等・2等・外れの順に引くなら、

$$\frac{1}{10} \times \frac{2}{9} \times \frac{6}{8}$$

順番の並べかえが  $3 \times 2 \times 1 = 6$  通りあるから,

$$\frac{1}{10} \times \frac{3}{9} \times \frac{6}{8} \times 6 = \frac{\mathbf{3}}{\mathbf{20}}$$

☆別解 (1) 別解の応用 
$$\frac{{}_{1}C_{1} \times {}_{3}C_{1} \times {}_{6}C_{1}}{{}_{10}C_{3}} = \frac{\mathbf{3}}{\mathbf{20}}$$

- くじが何本が入っている袋がある. 引いたくじは袋に戻さない. どのくじを引く確率も等しい場合, 次の確率を答えよ. 2.
  - (1) 袋の中に当たりくじ3本、外れくじ6本がある. 2本引いて、当たり1本、外れ1本である確率. ただし、引く順番は問わない.

## ★ 同時・連続は積の法則.

$$1 回目 2 回目 当たり 外れ  $\frac{3}{9} \times \frac{6}{8} = \frac{1}{4}$$$

外れ 当たり 
$$\frac{6}{9} \times \frac{3}{8} = \frac{1}{4}$$

#### ★ 場合分けは和の法則.

$$\frac{1}{4} + \frac{1}{4} = \frac{1}{2}$$

☆別解

$$\frac{(当たり 3 本から 1 つ選ぶ) × (外れ 6 本から 1 つ選ぶ)}{(全部で 9 本から 2 本選ぶ)}$$
 =  $\frac{{}_{3}C_{1} \times {}_{6}C_{1}}{{}_{3}C_{2}} = \frac{3 \times 6}{36} = \frac{1}{2}$ 

数が大きくなるとこの方法の方が早いので. S級を狙うならマスターすべし.

(2) 袋の中に当たりくじ3本、外れくじ5本がある. ここから2本引いて、少なくとも1本は当たりが出る確率. ただし、引く順番は問わない.

## ★ 否定形・「少なくとも」は余事象.

「当たり・当たり」、「当たり・外れ」、「外れ・当たり」 を求めて、全て足してもよいが、余事象を考えると、 「外れ・外れ」以外を考えればよい.

少なくとも当たりが1本出る確率 = 1 - (当たりが出ない確率) = 1 - (外れ・外れの確率)

## ★ 同時・連続は積の法則.

1回目 2回目  
外れ 外れ  
$$\frac{5}{8}$$
 ×  $\frac{4}{7}$  =  $\frac{5}{14}$   
∴  $1 - \frac{5}{14} = \frac{9}{14}$ 

☆別解

当当 
$$\cdots$$
  $\frac{{}_{3}C_{2}}{{}_{8}C_{2}}=\frac{3}{28}$    
 当外  $\cdots$   $\frac{{}_{3}C_{1}\times{}_{5}C_{1}}{{}_{8}C_{2}}=\frac{15}{28}$   $\Rightarrow$  場合分けは和の法則  $\therefore$   $\frac{3}{28}+\frac{15}{28}=\frac{9}{14}$ 

☆別解もおさえておけば、見直しにも利用できる.

(3) 袋の中に、1等2本、2等5本、外れ3本. 3本引いて、1等・2等・外れがそれぞれ1本ずつの確率. ただし、引く順番は問わない.

1等・2等・外れの順に引くなら、

$$\frac{2}{10} \times \frac{5}{9} \times \frac{3}{8}$$

 $\frac{2}{10}\times\frac{5}{9}\times\frac{3}{8}$  順番の並べかえが  $3\times2\times1=6$  通りあるから,

$$\frac{2}{10} \times \frac{5}{9} \times \frac{3}{8} \times 6 = \frac{1}{4}$$

☆別解 (1) 別解の応用

$$\frac{{}_{2}C_{1} \times {}_{5}C_{1} \times {}_{3}C_{1}}{{}_{10}C_{3}} = \frac{1}{4}$$